＊＊2017 年 6 月改訂（第 3 版）
＊2014 年 11 月改訂（第 2 版）

届出番号：13B2X00025000062

機械器具 21 内臓機能検査用器具
一般医療機器　睡眠評価用センサ　70075000

呼吸音センサ

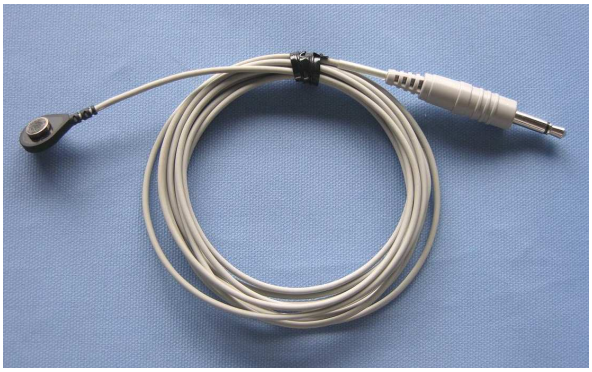
【禁忌･禁止】
1. 本電極は未滅菌品のため生体の皮膚表面以外での使用
2. 高気圧酸素治療装置内での使用
3. 可燃性麻酔ガスあるいは高濃度酸素の雰囲気内での使用
4. 磁気共鳴画像診断装置（ＭＲＩ）との併用
5. 皮膚疾患や創傷のある部位における使用

【形状､構造及び原理等】

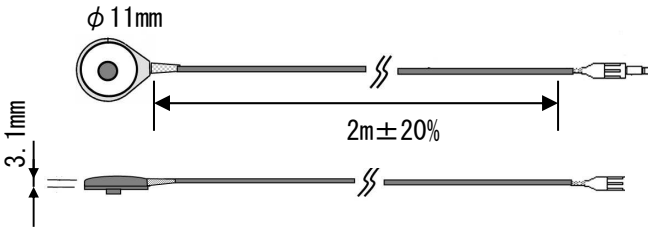
１．概要

本呼吸音センサは、当社製の携帯型多用途生体アンプ ポリメイトAP1000シリーズ等と接続し、被検者の喉、口、鼻等の付近に装着して、マイクロフォンにより睡眠中の呼吸音（いびき）を検出して生体電気信号として出力するセンサです。

２．外観



３．形状及び寸法



４．作動原理

被検者の喉、口、鼻等の付近に装着し、マイクロフォンにより呼吸音(いびき)を検出して生体電気信号として出力します。

５．品番

No.	品　　名	品　番
1	呼吸音センサ	AP-C032

＊【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本呼吸音センサは、被検者の喉、口、鼻等の体表面に装着して、マイクロフォンにより睡眠中の呼吸音（いびき）を検出するためのものです。

＊【使用方法等】

使用する前に必ず使用上の注意を読んでください。
本製品は未滅菌品です。

1．マイクロフォン部分を喉､口､鼻､等の付近に装着して、サージカルテープ等を使ってセンサ台座部分を固定します。
2．コネクタプラグを当社製の携帯型多用途生体アンプ ポリメイト AP1000 シリーズ等に接続し、呼吸音を導出します。

【使用上の注意】

１．取扱いの注意

・センサ部分を折り曲げたり、衝撃を与えないでください。
・本品は、薬液や水に触れないようにし、濡れた状態では使用しないでください。
・サージカルテープ等により皮膚炎症などを起こした場合には、使用をただちに止めて医師に相談してください。
・コネクタプラグは生体アンプの入力端子にしっかり接続してください。
・しばらく使用しなかった本品を再使用するときは、使用前に必ず本品が正常かつ安全に作動することを確認してください。

２．使用後の清掃

・センサに付着した汚れは、乾燥した綿、堅く絞った酒精綿などで拭き取ってください。
・清拭後は乾燥していることを確認して使用してください。
・センサを水などに浸けたり、洗い流したりすることは絶対に避けてください。
・コネクタに水が掛からないように注意してください。
・本品を清掃するときは、ブラシ等のいかなる物理的圧力も加えないでください。

＊【保管方法および有効期間】

・水分、気圧、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などの影響を受ける恐れのない場所に保管してください。
・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。

【主要文献及び文献請求先】

名称：株式会社ミユキ技研　営業本部
住所：〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目 18 番 14 号
本郷ダイヤビル　６Ｆ
TEL：03-3818-8631　　FAX：03-3818-8632

＊＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
名称：株式会社ミユキ技研
TEL：03-3818-8631　　FAX：03-3818-8632
製造業者：株式会社ミユキ技研